

平成 26 年度海上の森保全活用事業の事業計画

1 愛知万博記念の森としての保全のための事業

(1) 里山保全

- ・作業体験農地の整備

(2) 森林の整備

- ・森林経営計画に基づく人工林の整備 計画面積 6.0ha
森林環境保全直接支援制度を利用し、材を搬出
- ・海上の森の会（森づくりグループ）による針広混交林整備
国事業の森林・山村多面的機能発揮対策交付金を活用。

(3) 森林の維持管理

- ・林道・作業道の補修等管理
- ・歩道等の整備・補修
- ・巡視の励行

(4) 遊歩施設整備

- ・物見の丘の床修繕

(5) 事業用地維持

- ・事業用地の適正な管理を図るための草刈、危険木伐採

(6) 自然環境調査

- ・森林モニタリング調査（植生状況の調査により遷移状況を明らかにする）
- ・希少動物の生息状況調査（ムササビ、ホトケドジョウ）
- ・猛禽類の生息状況調査（オオタカ、ハチクマ等）

2 森林や里山に関する学習と交流のための事業

(1) 体験学習・多様な主体との連携

ア 体験学習の実施

- ・里と森の教室（里山の魅力を知る：里と森体験 10 回セット）
- ・調査学習会（①初夏の海上の森、②海上の森のキノコ③海上の森の水生物）
- ・森の楽校（森と楽しくふれあう：①春の森をたんけんしよう、②秋の森でアーティストになろう）

半日 4 回から全日 2 回にプログラム変更

イ 多様な主体の参加の促進

・海上の森の会

森林・農地の保全活用、体験学習プログラムの受託

会内各グループとの協力、

里づくりグループによる体験学習プログラム実施地等の継続的維持管理等

・あいち自然環境団体・施設連絡協議会（あいち自然ネット）

定期運営会議をセンターで開催、人と自然の共生国際フォーラムへの参加

依頼、構成団体が企画する「いきもの探検隊」への協力、愛・地球博記念公園マネジメント会議への参加

・ **企業連携プロジェクト**

これまでに9社と覚書を締結、間伐作業を始め間伐材を用いた木工・工作体験等を実施、平成26年2月現在活動中企業6社：総活動面積3.38ha

・ **サポーター制度**

海上の森の会に属していないが、個人として海上の森整備に貢献を希望する方を募り、歩道等の維持管理、竹林整備等を実施。H26.2月現在42名が登録

・ **その他**

小中学校の総合学習への協力、大学の学外講義の講義実施、自然観察・探鳥会活動への協力、地元との合同草刈り・除草活動等、有志団体との合同清掃活動

海上の森の会自然環境調査グループによる生物季節調査（H18～）

情報ライブラリー・展示室で公開

海上の森モニタリングサイト1000調査（H20～）

日本自然保護協会が指導する植物・鳥等の市民調査、センターは哺乳類担当

(2) 人材の育成

・ **あいち海上の森大学**

講座内容は、別途検討。

・ **人と自然の共生国際フォーラム**

フォーラム本体より前に活動助成事業発表会・意見交換会を行い、これらの結果も紹介し、ESD開催年に相応しいフォーラムを開催する。

① 活動助成事業発表会・意見交換会・・・10月4日（土）

② フォーラム本体・・・・・・・・・・・・・・10月25日（土）

3 情報発信

- ・ 職員・関係団体が協力して来館者に關心・興味を持ってもらえるような展示
- ・ 海上の森に関わる方々への取材を始め、その時々話題を盛り込んだ季刊「ムーアカデミー通信」を発行
- ・ 毎月、地元瀬戸市のFMラジオ局から海上の森における話題を発信。

5 第2次海上の森保全活用計画の策定

- ・ 現行計画の目標年度が平成27年度であることから、新たな「海上の森保全活用計画」の策定を平成26年度から27年度にかけて進める。
- ・ 平成37年度を目標年度とし、平成28年度（2016年度）から37年度（2025年度）までの10年間を計画対象期間とする。

平成26年度海上の森保全活用事業の事業計画

区 分	26予算額 (千円)	概 要
(1) あいち海上の森 センター運営費	17,711	運営事務費、施設修繕、光熱水費、 清掃・警備・施設管理点検委託、 機器リース、廃棄物処理
(2) 推進事業費	14,368	
ア 保全活動・ 維持管理費	6,225	里山保全事業、森林育成事業 森林の維持管理事業 自然環境の維持保全 境界整備、遊歩施設整備 事業用地維持
イ 普及啓発・ 参加交流費	4,441	里と森の教室 調査学習会 森の楽校 (プログラム見直し) 展示運営、学習資料の提供 企業連携の推進 関係施設・団体とのネットワークづくり
ウ 調査学習・ 情報発信費	3,302	自然環境調査 ・森林モニタリング調査 ・希少動物(ホトケドジョウ、ムササビ)調査 ・猛禽類(オオタカ、ハチクマ)調査 情報の収集・整理・発信
エ 海上の森保全活用 計画策定費 ※	400	第2次保全活用計画策定
(3) 里山人材育成 推進費 ※	16,800	あいち海上の森大学 7月中旬～1月上旬 人と自然の共生国際フォーラム 10月下旬開催(モリコロパーク)
(4) 里山自然歩道整備事 業費 ※	1,418	物見の丘床修繕工事費
合 計	50,297	

※：万博剰余金